

フェルマータ 28号

西大和学園補習校（アーバイン）

2015年12月19日

小学部第5学年 学年通信

主任 鈴木 麻衣子

発行者 三國 隼平

いよいよ冬休みですね。沢山の行事があると思いますが、体調管理に気をつけて、新年を迎えましょう。学習面については、冬休みにしっかりと復習をして、次の学年への準備をしていただきたいと思います。答え合わせのご協力をよろしくお願ひいたします。



今週の学習内容	国語1	百年後のふるさとを守る 1/4
	算数	分数のかけ算とわり算 1/2
	社会	情報を生かすわたしたち 1/2
	国語2	税、輸、団、耕、損、務
冬休み明けの学習内容	国語1	百年後のふるさとを守る 2/4
	算数	分数のかけ算とわり算 2/2
	社会	情報を生かすわたしたち 2/2
	国語2	恩、賀、仏、慣、舍
冬休みの宿題	国語1 国語2 社会	問題冊子一部 【国語1】読書感想文1枚、作文2枚、音読カード1枚、読解プリント2枚 【国語2】漢字プリント8枚 漢字テスト勉強（税、輸、団、耕、損、務） 【社会】ドリルの王様P63～70 ※丸付けをして提出です。
	算数	問題冊子一部 中にある「取扱説明書」をよく読んで、問題に取り組む。



- ・冬休み明けの登校日（1月9日）は、冬季休業後全体集会がありますので、短縮授業となります。下校時間と下校方法は通常通りです。
- ・国語2より
漢字の文中での使い方を定着させるため、ドリル5番の文作りは、以下のことを目標に取り組んでください。
 - ・漢字を8字以上使って書く。
 - ・2文以上書く。

アーバイン校舎（3年・5年）

朝の会	8:50～9:00
全校集会	9:05～9:15
1時間目	9:20～10:05
2時間目	10:10～10:55
3時間目	11:05～11:50
スナックタイム	11:50～12:05
4時間目	12:05～12:50
漢字の時間/掃除の会	12:50～13:15
下校	13:15～

裏面もあります。

國大眾書局總經理

撲卧トヌトセニ

今〇〇	①から⑩は漢字の読みを書きましょう。
まで習つた漢字も書きましょう。	⑪から⑯はひらがなを漢字にしましょう。
団結する。	○○○○
司会を務める。	⑩
農耕地帯	⑨
輸入品	⑧
事務所	⑦
車が破損した。	⑥
土地を耕す。	⑤
団体戦	④
輸送する。	③
消費税	②
○○○○	①

九月

一月九日

名前

じょうけんがよい。

⑪

じょうけんをさく。

⑫

しょうひんのかかく

⑬

いえにじょうたいいする。

⑭

めんか

⑮

したづづみ

⑯

ほち

⑰

てまねき

⑱

わたあめをたべる。

⑲

はかまいろ

⑳

西大和学園中学校五年

漢字テストはんじ

今〇①から⑩は漢字の読みを書きましょう。
今まで習った漢字も書きましょう。

しょうひせい
消費税

ゆそくする。
輸送する。

だんたいせん
団体戦

どちをたがやす。
土地を耕す。

くるまがほそんした。
車が破損した。

じむしょ
事務所

ゆにゅうひん
輸入品

のうちたい
農耕地帯

しかいをつとめる。
司会を務める。

だんけつする。
団結する。

答え

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

一月九日

じょうけんがよい。

条件がよい。

ようけんをきく。

用件を聞く。

じょうひんのかかく

商品の価格

いえにしようたいする。

家に招待する。

めんか

綿花

したつみ

舌づみ

ぼち

墓地

てまねき

手招き

わたあめをたべる。

わかまいり

わたあめを食べる。

西大和学園補習校五年

漢字テストばんい

○今○①から○②は漢字の読みを書きましょう。
○でから○③はひらがなを漢字にしましょう。
○で習った漢字も書きましょう。

⑩	綿參り	あめを食べる。	手招き	墓地	舌づみ	綿花	商品の価格	用件を聞く。	条件がよい。	①
⑪	おまじない	かくがやぶれる。	まんやいとり	びんぼう	けんさをする。	りえきをだす。	がしゃをやしゆつする。	せいじかになる。	せいせいかんがつよい。	②
⑫	ふくらし	ふくらし	まがたいはする。	りえき	けんさ	がしゃ	がしゃ	せいじか	せいせいかん	③
⑬	まがたいは	まがたいはする。	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	④
⑭	まがたいは	まがたいはする。	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	⑤
⑮	まがたいは	まがたいはする。	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	⑥
⑯	まがたいは	まがたいはする。	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	⑦
⑰	まがたいは	まがたいはする。	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	⑧
⑲	まがたいは	まがたいはする。	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	⑨
⑳	まがたいは	まがたいはする。	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	まがたいは	⑩

十二月十九日

名前	⑪	せいせいかんがつよい。
名前	⑫	せいじかになる。
名前	⑬	がしゃをやしゆつする。
名前	⑭	せいじか
名前	⑮	がしゃ
名前	⑯	がしゃ
名前	⑰	がしゃ
名前	⑱	がしゃ
名前	⑲	がしゃ
名前	⑳	がしゃ

田中昇洋 楊曉松
日本語道場 10年生

名鑑

【国語1】 【国語2】

- 読書感想文 一枚
- 日記 一枚
- 友達紹介作文 一枚
- 音読力 二枚 一枚
- 誤解作文 一枚
- 漢字作文 一枚

本、または道徳の教科書から一寸読み物を運んで、読書感想文を書き出す。次の構成で書き出しがいい。

感想文の三つの柱

1、あらすじをがまかで書く。

2、作者が何をしたかと何か、なぜその本を書いたのかをつかんで、短くまとめて書く。

3、前の一寸の柱について詳しく書く。この柱が一番大切。





各休みの思い出を書け

()

名 氏 曜 月 年 本 著

あなたの大好きな友だちを「人紹介」してください。

もしも、又はいついふがござる。

① 友だちの名前 ()

② 友だちの誕生日の年月日。

○ 1990年6月20日生まれ。

△ 1991年7月15日生まれ。

③

④

⑤ 「趣味の文」を日本語で書こう。

□

□

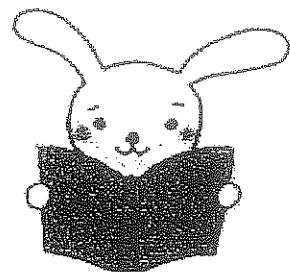
□

⑥ 「趣味の文」を日本語で書こう。

□

冬休み

前



5年 音読力一 十

☆指定音読

◎よくできた, ○できた, △もう少し

	声の大きさ、速さに気をつけて読めたか	難しい言葉や漢字の意味がわかったか	文章全体の内容をつかめたか
国語教科書 P158～167 【百年後のふるさとを守る】			
国語教科書 P178～183 【想像力のスイッチを入れよう】			

☆自由音諺

◎よくできた, ○できた, △もう少し



天気を予想する

6 説明のしかだら工夫を見つけ、探し合おう

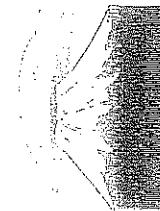
説明文を読んで、答えましょう。

それは、^①突然的・局地的な天気の変化を予想するため、「てきること」はないのでしょうか。わたしは、いくつかの手立てがあるのではないかと考えています。

その一つは、実際に自分で空を見たり、風を感じたりすることです。^②天気が急変するときには、空が急に暗くなったり、かみなりが鳴つたり、生あたたかい風がふいたりするなど、なんらかの変化があります。こうした変化に気づき、天気が変わるかもしれないと思うことが、突然的な天気の変化への対応につながります。

また、天気に関することがわざが有効な場合もあります。日本各地には、「雷

山にかかると雨
「阿蘇のけむりが西になびけば雨、南になびけば晴れ」
のよう、^③ちいさに根ざし



た天気のことわざがたくさんあります。これらは、そこに住む人たちが、新聞やテレビによる天気予報のない時代から、雲の動きや風の向きをもとに天気を予想していたことを表すものです。長い間の人々の経験が積み重なってできたもので、なかには、科学的に説明できるものや当たる確率の高いものもあり、局地的な天気の変化を予想するのに役立ちます。

④ 科学技術の進歩や国際的な協力の実現によって、天気予報の精度は向上してきました。それによって、わたしたちの生活はいつそう便利になっています。しかし、いくら的中率が高くなつても、「今、ここで」天気の変化を予想し、次の行動を判断するのは、それぞれの場所にいる一人一人なのです。そのことをわざれず、科学的な天気予報を一つの有効な情報として活用しながら、自分でも天気に関する知識をもち、自分で空を見、風を感じることを大切にしたいのです。

「天気を予想する」 風田 康男 (光村国語・国語) 五年3月 16ページ

□□138~148
名前

組

番



/100

① 「突然的・局地的な天気の変化を予測するために、てきること」を二つ書きましょう。

音節句

② 「天気が急変するとき」には、どんな変化がありますか。三つ書きましょう。

音節句

③ 「ちいさに根ざした天気のつけかえ」について、答えてましょう。

音節句

(1) どのようにしてできたものですか。

(2) どんなことに役立ちますか。

④ 「天気予報の精度は向上してきました」とあります。その理由はなんですか。七文字とか文字で書きなさいましょう。

音節句

⑤ 答者が大切なと答えていたトピックを一つ選んで、○を付けましょう。

- （）科学的な天気予報から得た情報をだけを信じ、自分での判断をさけること。
- （）科学的な天気予報を活用しながら、自分で天気の知識をもち、空を見て判断すること。
- （）科学的な天気予報にたよらず、自分の感覚で得た情報をだけを信用すること。



7 伝記を読んで、自分の生き方にについて考えよう

百年後のふるやことをする

文章を読んで、答えましょう。

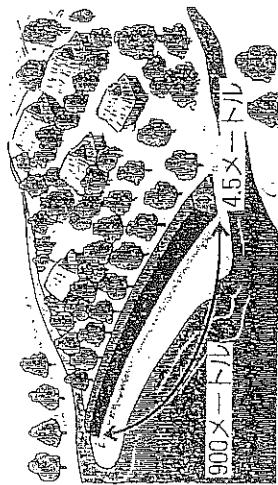
儀兵衛は、村人に向かって熱心に語りかけた。

「五十年後、いや、百年後に大津波が来ても、村を守れる太堤防を造ろう。工事には、できるだけ多くの村人に参加してもらう。賃金は、毎日手にできるようにする。自分たちの手で、子孫たちまで安心してくらせる村をつくるんだ。」

儀兵衛の熱意は、外を向こうとしていた村人たちの足を止めた。そして、賃金を得られる仕事があり、それが村のためになるという案は、村人たちをかり返らせた。ほとんどの村人が、堤防造りに参加することを決めた。

安政二年（一八五五年）二月、儀兵衛と村

人たちは工事に着手した。儀兵衛が設計した堤防は、全長九百メートル、高さ四・五メートルという大がかりなものだった。九百メートルという長さは、海に流れこむ二つの川の間のきよりである。高さは、おし寄せた最大の津波の高さに合わせたといふ。そして、流れの速い津波にもち去られないように、土台を石がき積みで守り、その上にもり土をするというものだ。毎日四、五百人の村人が仕事にはげむ。子どももふくめて、だれもが自分の力に合わせてできるだけのことをした。村は活気にあふれ、出ていく人もいなくなつた。儀兵衛のふるやどを思う気持ちが人々を動かし、またしても村を救つたのである。

□157~169
名前

組番

読むこと

100

① 儀兵衛は、村人に何を熱心に語りかけましたか。

大津波から村を守れる（　　）を造り、自分たちの手で、（　　）たちまで（　　）村をつくること。

② 儀兵衛の考えのどんな点が、村人たちをひき返させたのですか。一つに○を付けましょう。

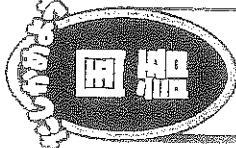
（　　）村から出ていく点。
（　　）村のためになる点。
（　　）工事がかんたんだ点。
（　　）賃金を得られる点。

③ 儀兵衛が設計した堤防について答えましょう。

- (1) 堤防の長さと高さは、それ何に合わせていましたか。
・長さ：（　　）
・高さ：（　　）
- (2) 土台を石がき積みで守り、その上にもり土をしたのはなんのためですか。（　　）

④ 堤防造りによって、村はどうなりましたか。一文を書きぬきましょう。

⑤ 儀兵衛はどんな人物だと思ひますか。「ふるやど」という言葉を使って書きましょう。



なまえづけても

田6~33
名前

組

番

漢字を書きおしちゃう。(～は送りがなも書きおしちゃう)

わくじたしかねましちゃう。

① 主人公の

か	ん
じ	う

が変わる。

わ	く
じ	し

② 詩で気持ちを

ひ	よ
う	げ

する。

わ	く
じ	し

③ 仕事を

ま	か
せ	る

。

わ	く
じ	し

④ の様子。

じ	つ
さ	い

。

わ	く
じ	し

⑤ はじめなよ

た	い
ど	

。

わ	く
じ	し

⑥ 室内で犬を

に	か
る	い

。

わ	く
じ	し

⑦ 色が

に	る
る	い

。

わ	く
じ	し

⑧ 見事に

こ	う
か	く

する。

わ	く
じ	し

⑨ 場面を

そ	う
そ	う

する。

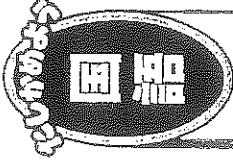
わ	く
じ	し

⑩ 人の考え方を

り	か
い	い

する。

わ	く
じ	し



生き物は円柱形

□34~55
名前

組番

番

mm27ras02

◆ 漢字を書けまじめ! (～は「送りがな」も書けまじめ!)

やつひとたしかめまじめ!

① 二つのもの

きつう
つう
せい
。

② 太い木の

み
き
。

③ さくらの木の

え
だ
を切
る。

④ かの話。

か
の
話。

⑤ ほんを学ぶ。

き
ほん
を
学
ぶ。

⑥ けがの

て
ど
。

⑦ 健康を

た
ま
つ
。

⑧ どうじの生き方。

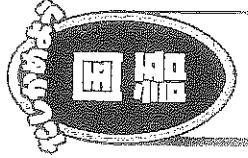
ど
う
じ
の
生
き
方。

⑨ やたかなくらい。

や
た
か
な
く
ら
い
。

⑩ 理由を

の
べ
る
。



漢字を書きましょう。 (~~~は、送り假名も書きましょう。)

もう一度確かめましょう。

① もくぞう の家。

② 古い けんちく 物。

③ 転校した友達とのきいかう を果たす。

④ 学校のこうちどう。

⑤ 職人たちをそとうどういん する。

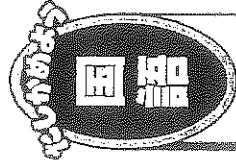
⑥ せいてつじゅく で働く。

⑦ 絵の具をまぜる。

⑧ まきをもやす。

⑨ でんとう を使う。

⑩ じだん で使う。



次の一步

活動報告書

田中 前組番

◆ 漢字を書くまじめ。 (~~~は~送り假名も書くまじめ。)

もう一度たしかめまじめ。

① 返事に

ま
と
う

。

② 行う。

ち
う

を

③ 先生をよぶ。

よ
う

の先生をよぶ。

④ 結果。

け
ん

と結果。

⑤ 集める。

き
ん

までに集める。

⑥ 記事の

な
い
よ
う

。。

⑦ 答えを

た
し
か
め
る

。

⑧ 夕食の

じ
ゅ
ん
び

をする。

⑨ 父の

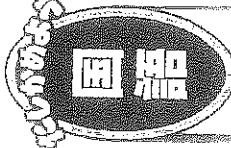
し
も
く
が
た
う

。

⑩ 作文の

こ
う
せ
い

を考える。



明日をつくる
やだしたぢか

田中一郎
名前

組

番

漢字を書きましょう。 (~は送り假名も書きましょう。)

やつ一度確かめましょう。

① 別の方法を する。

② を伝える。

③ そばに 。

④ の意見。

⑤ の考え方がある。

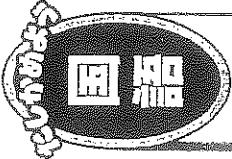
⑥ 会議の 。

⑦ 練習量を 。

⑧ 訓練を行ふ。

⑨ の授業。

⑩ 大切な をする。



◆ 漢字を書きなさい。 (～は、送り假名も書きなさい。)

もつ 一度 難かぬましき。

- ① かいせい の 空。
- ② わたり鳥の がれ。
- ③ チームを びきいる。
- ④ 国の りょうど。
- ⑤ ほけん に 加入する。
- ⑥ テントを はる。
- ⑦ 先生の しどう を 受ける。
- ⑧ ひつじ の 米。
- ⑨ てき と 戰う。
- ⑩ 白い かべん が 散る。

国語

天気を予想する

田中 136~156
名前

組

番

漢字を書きましょう。 (～は、送り假名も書きましょう。)

わくじご確かめましょう。

① 毎月の 気温。

② の進歩。

③ 天体 をする。

④ 雨雲の を調べる。

⑤ 人工 を打ち上げる。

⑥ をこえる。

⑦ に暑い。

⑧ 変化に 。

⑨ の高い予報。

⑩ 手本を 。



漢字を書きなさい。(～は、送り假名を書きなさい。) やへらねえ體力の韦駄。

① 時間 あまる。

② 大きな いきがある。

③ せいふ の仕事。

④ 植物 やいじゅう。

⑤ まさしへ 心。

⑥ 仮説を けんしいうする。

⑦ よけい なもの。

⑧ クラス いちゃんどがある。

⑨ みずから 行動する。

⑩ まちゅうで走る。

答

宣してお無い所です。



6 説明のしかだの工夫を見つけ、話し合おう

天気を予想する

説明文を読んで、答えてましょう。

① それでは、突然的・局地的な天気の変化を予想するためには、できるだけ自分ではどのようにしていいのかについて、いくつかの手立てがあるのではないかと考えています。

その一つは、実際に自分で空を見たり、風を感じたりすることです。天気が急変するときには、空が急に暗くなったり、かみなりが鳴ったり、生あたたかい風がふいたりするなど、なんらかの変化があります。そうした変化に気づき、天気が変わるものかもしれない」と思つたことが、突然的な天気の変化への対処につながります。

また、天気に関することわざが有効な場合もあります。日本各地には、「富士山にかながかると雨」「阿蘇のけむりが西になびければ雨、南になびけば晴れ」のようないちきに根ざした天気のことわざがたくさんあります。これらは、そこに住む人たちが、新聞やテレビによる天気予報のない時代から、雲の動きや風の向きをもとに天気を予想していたことを表すものです。長い間の人々の経験が積み重なっててきたもので、なかには、科学的に説明できるものや当たる確率の高いものもあり、局地的な天気の変化を予想するのに役立ちます。

② 科学技術の進歩や国際的な協力の実現によって、天気予報の精度は向上してきました。それによつて、わたしたちの生活はいつも便利になつています。しかし、いくら的中率が高くなつても、「今、ここで」天気の変化を予想し、次の行動を判断するのは、それぞれの場所にいる一人一人なのです。そのことをわざわざ、科学的な天気予報を一つの有効な情報として活用しながら、自分でも天気に関する知識をもち、自分で空を見、風を感じることを大切にしたいものです。

□名前
□138~148

組番

標準実施時間

20分

到達目標点
80/100

音節回数

22

21

問題文解説 真言の前にに対する考え方を読み取っている。

① 「突然的・局地的な天気の変化を予想するためには、できるだけ自分ではどのようにしていいのか」を二つ書きましょう。

音節回数

実際に自分で空を見たり、風を感じたりすること。

課題の選択 顔面が選くも正解。それそれ内容をうなぎ。

先生の一言 二つの肢度に一つずつ難かれていますね。

天気に関するトピックを参考にするトピック。

問題文解説 天気の変化の兆候を読み取っている。

② 「天気が急変するとき」には、どんな変化がありますか。三つ書きましょう。

音節回数

空が急に暗くなる。

課題の選択 面倒。それそれ内容をうなぎ。

かみなりが鳴る。

課題の選択 面倒。それそれ内容をうなぎ。

生あたたかい風がふく。

先生の一言 「……だけどう書類に注目しました。

問題文解説 天気に関するトピックについて読み取っている。

③ 「いちきに根ざした天気のことわざ」について、どのようにしててきたものですか。

音節回数

(1) 答えましょう。問題文解説 予報がなかったのですね。

長い間の人々の経験が積み重なつてできたもの。

音節回数

(2) どんなことに役立ちますか。

局地的な天気の変化を予想するといふ。

音節回数

問題文解説 予報の精度向上によって読み取っている。

④ 「天気予報の精度は向上してきました」とあります。その理由はなんですか。七文字とか文字で書きぬきましょう。

音節回数

・科 学 技 術 の 進 步

・国 际 的 な 协 力 の 実 現

先生の一言 「……だけで」という意味に注目しました。

問題文解説 予報の精度を読み取っている。

⑤ 筆者が大切だと考えていることに合つものを一つ選んで、○を付けましょう。

音節回数

(一) 科学的な天気予報から得た情報だけを信じ、自分で判断をせけるといふ。

(二) 科学的な天気予報を活用しながら、自分で天気の知識をもち、空を見て判断するといふ。

(三) 科学的な天気予報にたよらず、自分の感覚で得た情報をだけを信用すること。

先生の一言 筆者は、科学的な天気予報と自分の判断のどちらも大切にしている。



百年後のふるさとを守る

7 伝記を読んで、自分の生き方にについて考えよう

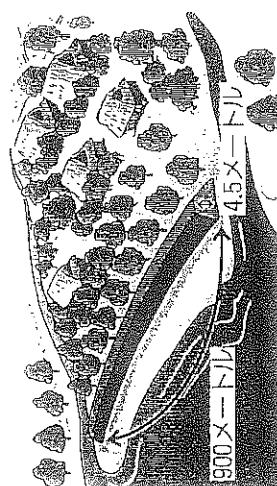
文章を読んで、答えましょう。

儀兵衛は、村人に向かって熱心に語りかけた。
 「五十年後、いや、百年後に大津波^{おほなみ}が来ても、村を守れる大堤防^{おお提防}を造ろう。工事には、できるだけ多くの村人に参加してもらう。賃金^{ちきん}は、毎日手にできるようにする。自分たちの手で、子孫^{こぞく}たちまで安心して暮らせる村をつくるんだ。」

儀兵衛の願意^{いき}は、外を向こうとしていた村人たちの足を止めた。そして、賃金を得られる仕事があり、それが村のためになるという者は、村人たちをふり返らせた。ほとんどの村人が、堤防造りに参加することを決めた。

安政二年（一八五五年）二月、儀兵衛と村

人々は工事に着手した。儀兵衛が設計した堤防は、全長九百メートル、高さ四・五メートルという大きなものだった。九百メートルという長さは、海に流れこむ二つの川の間のよりである。高さは、おし寄せた最大の津波の高さに合わせたといふ。そして、流れの速い津波にも立ち去られないように、土台を石がき積みで守り、その上に土をするというものだ。毎日四、五百人の村人が仕事にはげむ。子どももふくめて、だれもが自分の力に合わせてできるだけのこととした。村は活気にあふれ、出ていく人もいなくなつた。儀兵衛のふるさとを思う気持ちが人々を動かし、またしても村を救つたのである。



「百年後のふるさとを作る」河田 亮昭（光村国学『国語』五年163～164ページ）



【問題】儀兵衛の語った内容を読み取っている。

① 儀兵衛は、村人に何を熱心に語りかけましたか。
 音節(記)

大津波から村を守れる（大堤防）

造り、自分たちの手で、（子孫）たちまで

（安心して暮らせる）村をつくること。

【先生の一言】はじめの儀兵衛の意願に想ひ出します。

【問題】儀兵衛の考えたどんな点が、村人たちをやり返させたのですか。一つに○を付けましょう。
 音節(記)

（　）村から出でていけるという点。

（○）村のためになるという点。

（　）工事がかんたんだという点。

（○）賃金を得られるという点。

【先生の一言】「村たちをふり返せた。」の箇前から読み取りましょう。

【問題】儀兵衛が設計した堤防について答えましょう。
 音節(記)

(1) 堤防の長さと高さは、それぞれ何に合わせていましたか。

・長さ…（　）海に流れ込む二つの川の間のより。
 【先生の一言】三種目の説得で、堤防についてくわしく説明しています。

・高さ…（　）おし寄せた最大の津波の高さ。

(2) 土台を石がき積みで守り、その上に土をしたのはなんのためですか。

（　）流れの速い津波にも立ち去れないようにするため。
 【先生の一言】「……おしゃれ！」の目的を説明しています。

【問題】村の様子を読み取っている。

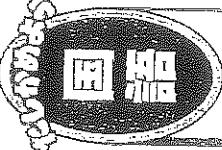
② 堤防造りによつて、村はどうなりましたか。一文を書きぬきましょう。
 音節(記)

（　）村は活気にあふれ、出ていく人もいなくなつた。

【先生の一言】毎日人が仕事をはじめたのです。

【問題】儀兵衛の人物像を読み取っている。

③ 儀兵衛はどんな人物だと思いますか。「ふるさと」という言葉を使って書きましょう。
 音節(記)（　）ふるさとを思う気持ちが強く、行動力のある人物。
 【先生の一言】儀兵衛の胸の人々を想かし、村を救つたのをしおう。【問題】「うやうやしい風情^{ふうけい}が強じ」という内容が書いていわれます。



なまえつけてよ

名前
田中 ひかる

組

番



漢字を書きましょう。(～は、迷りがなも書きましょう。)

もう一度たしかねましょう。

① 主人公の **感**
情 が変わる。

② 詩で気持ちを **表**
現 する。

③ 仕事を **任せ**
る。

④ 実際の様子。

⑤ はじめな **食**
度。

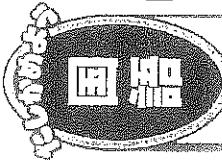
⑥ 室内で犬を **食**
う。

⑦ 顔が **似**
る。

⑧ 見事に **合**
格 する。

⑨ 場面を **相**
像 する。

⑩ 人の考え方を **理**
解 する。



生き物は田字形

名前
□34~55

組

番

漢字を書きましょう。(~は送りがなも書きましょう。)

わらーじたしかめシート。

① 二つのもののかつてせい。

共通性。

② 太い木の草平。

木平。

やくらの木の枝を切る。

枝。

④ 仮りの話。

假り。

⑤ 基本を学ぶ。

基本。

⑥ けがの程度。

度。

⑦ 健康を保つ。

保つ。

⑧ 独自の生き方。

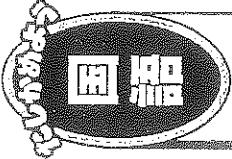
独自。

⑨ 豊かならしくし。

豊か。

⑩ 理由を述べる。

述べる。



◆ 漢字を書きましょう。(～は、造り仮名も書きましょう。)

もう一度確かめましょう。

① もくぞう
木 造 の家。

② けんちく
古 建 築 物。

③ こうどう
転校した友達との 再 会 を果たす。

④ こうどう
学校の 講 堂 。

⑤ そうどう
職人たちを 総 動 員 する。

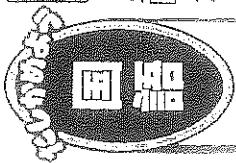
⑥ せいてつじょ
製 鉄 所 で働く。

⑦ まぜる
絵の具を 混ぜる。

⑧ もやす
まきを 燃やす。

⑨ てんとう
伝 統 を守る。

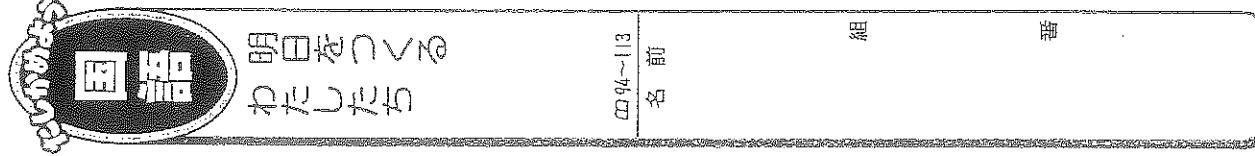
⑩ むだん
無 断 で使用する。



漢字を書きましょう。(～は、迷り假名も書きましょう。)

もう一度たしかめましょう。

- ① 返事に **迷う**。
- ② 調査を行う。
- ③ 養護の先生をよぶ。
- ④ 原因と結果。
- ⑤ 期限までに集める。
- ⑥ 記事の内容。
- ⑦ 答えを確かめる。
- ⑧ 夕食の準備をする。
- ⑨ 父の職業。
- ⑩ 作文の構成を考える。



◆ 漢字を書きましょう。(～は、送り仮名も書きましょう。)

① 別の方法を 提案する。

② 現状を伝える。

③ そばに 寄る。

④ 賛成の意見。

⑤ 複数の考え方がある。

⑥ 会議の資料。

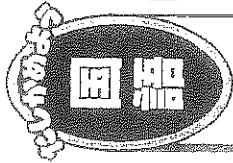
⑦ 練習量を 増やす。

⑧ 防災訓練を行う。

⑨ 道徳の授業。

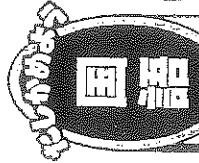
⑩ 大切な財産を守る。

もう一度確かめましょう。



漢字を書きなさい。(～は、迷り候も書きなさい。)

- ① 快晴の空。
- ② わたり鳥の群れ。
- ③ チームを率いる。
- ④ 国の領土。
- ⑤ 保険に加入する。
- ⑥ テントを張る。
- ⑦ 先生の指導を受ける。
- ⑧ 五俵の米。
- ⑨ 敵と戦う。
- ⑩ 白い花弁が散る。



天気を予想する

□ 136~156
名前

組番

番

♦ 漢字を書きましょう。(～は、送り仮名も書きましょう。) もう一度確かめましょう。

① 毎月の 平 均 気温。

② 技 術 の進歩。

③ 天体 観測 をする。

④ 雨雲の 分布 を調べる。

⑤ 人工 衛星 を打ち上げる。

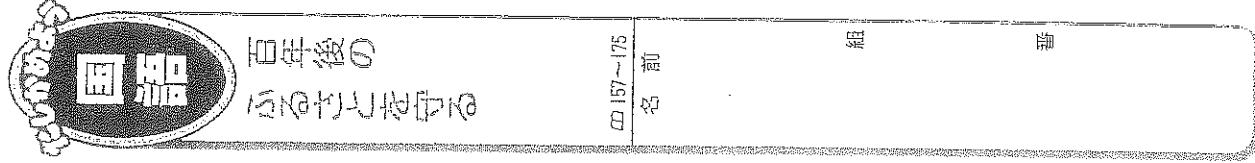
⑥ 国境 をこえる。

⑦ 非常 に暑い。

⑧ 変化に 富む。

⑨ 精度 の高い予報。

⑩ 手本を 示す。

田157~175
名前

組

番

漢字を書きおしちけ。(~は、送り假名も書きおしちけ。)

やのじかど確かめしちけ。

① 時間が

あまる

。

② 大きな

い 意義

がある。

③ 政府

せいふ

の仕事。

④ 植物の

採集

。

⑤ 貧しい

まことに。

⑥ 假説を

検証

する。

⑦ 余計なもの。

よけいなもの。

⑧ クラスが

いち丸

となる。

⑨ 自ら

みずから

行動する。

⑩ 梅中

ちゅう

て来る。